# 自殺予防週間の取組みについて

## 1. 自死遺族こころの相談

○日時:平成20年9月11日

○場所:横須賀市保健所 ○時間:9時から16時

○相談者数:1名

## 2. 平成 20 年度自殺対策街頭キャンペーン

日時・場所	開催時間	配布数	職員	協議会委員	ボランティア
9/11 (木) 横須賀中央Yデッキ 及び西口改札口周辺	16 時 00 分 から 16 時 50 分	500	合計 11 名 市長 健康福祉部長 保健所長 健康づくり課7名 長寿社会課1名	合計5名 有森(市民生活課長) 小磯(男女共同参画課長) 川田(こども青少年支援課長) 国田(こども健康課長) 山岸(企業誘致推進課長)	合計 10 名 精神保健ボランティア4名 一般ボランティア6名 (自死遺族2名)
9/12(金) 京浜急行追浜駅前	16時00分 から 16時40分	400	合計 6 名 健康づくり課 5 名 長寿社会課 1 名	合計1名 大滝(湘南病院副院長)	合計 10 名 精神保健ボランティア3名 一般ボランティア3名 (自死遺族1名) アメグスト職員1名 湘南病院職員3名
9/16(火) 京浜急行久里浜駅前	16時00分 から 16時45分	450	合計5名 健康づくり課5名	合計1名 阿部(教育研究所長)	合計 11 名 精神保健ボランティア4名 一般ボランティア6名 (自死遺族3名) アメグスト職員1名

<sup>\*9</sup>月11日は、横須賀市長の挨拶で開催した。

#### ○開催時間

16時00分から開始し、早々に配布物が終了した。保健所職員のみ、17時00分までキャンペーン会場に待機した。

#### ○配布物

・自殺対策シンボルマークシール付きA4サイズのクリアファイル 横須賀こころのホットライン(冊子) こころの健康スケール を入れて配布した。

### ○のぼり旗

4本をキャンペーン会場に設置した。

### ○横須賀市自殺対策シンボルマーク入りTシャツの着用

- ・胸にカタバミをデザインにしたTシャツを参加者全員が着用。
- ・精神保健福祉担当の事務室職員も職場でTシャツを着用。

### ○街頭キャンペーン終了後のボランティアからの意見

- ・いろいろな人と触れ合えてよい経験になった。
- ・元気をもらえた。
- ・初めてボランティア参加した。これからも手伝いたい。
- ・配布物について、渡しやすく、貰いやすかったと思う。
- ・このような冊子がほしかったという声が聞かれた。
- ・意外と男性が貰ってくれた。
- ・Tシャツが良かった。また、参加したい。
- ・配布部数を増やしても良いのではないか。
- ・多くの人に冊子を渡すことができた。

## 3. 自殺対策講演会

○講演:私たち一人ひとりができること

○講師:湘南病院 大滝 紀宏氏

(湘南病院 副院長・精神科医師)

○日時:平成20年9月25日

○時間:10時から12時

○会場:生涯学習センター(まなびかん)大学習室(5階)

○横須賀市PTA協議会との合同開催

○参加者数:98名 (セラデ...)

長かるのがや「に混るなだ」なり、「ないではない」となっている」となっている。「金川マボルがラントの流性(類)が可ない(をなっている)

東部のいばりなまなりですらいとこの

(大港門) 参加工论(为几个东西了努力扩大)几个字。